

平成23年度 環境目的及び目標

(1/4)

I 生活環境と産業が調和した、健康・安全・安心で住みよいまち

環境目的	取組部局	環境目標
市の施設からの環境汚染の未然防止	施設を管理する部門等	屋外・地下タンク貯蔵所や温泉ガス設備を適正に管理し、汚染事故件数を0件とする
事業者による環境汚染の未然防止	市民環境部 水道局	協定締結事業所・特定施設設置事業所からの環境汚染の未然防止
	市民環境部	ゴルフ場排水放流先の農薬による水質汚濁の監視
	市民環境部	開発行為に関する事前協議を行う
	市民環境部	環境関連法令等に基づく施設の設置、変更等を遺漏のないようにする
廃棄物処理施設の適正管理	市民環境部	大気排出物を自主管理基準以下にする(HCL:630mg/Nm ³)
	市民環境部	排出水の汚濁物質を自主管理基準以下にする(SS:9mg/L)
下水道の適正管理	水道局	管渠の破損や閉塞による周辺への汚染件数を0件とする
浄化槽の適正管理	水道局	浄化槽の破損などによる周辺への汚染事故を0件とする
大雨時の被害の未然防止	水道局	大雨時に適正に対応し、浸水家屋件数を0件とする
水質事故発生時の適正処理	水道局	河川への放流水の水質事故発生時の汚染を最小限にする
規制地域等の指定	市民環境部	指定地域(騒音・振動)及び規制地域(悪臭)の見直し
生活環境の保全	企画部	防衛庁所有の移転跡地の整備要望を年1回以上行う
	市民環境部	NO ₂ 、SO ₂ 、SPMの有効測定日の月平均値について、環境基準を100%達成する
	市民環境部	河川水質の定期監視測定を計画的に実施する
公共工事における環境負荷の低減	市民環境部 産業振興部 建設部 水道局	低騒音・低振動型、排出ガス対策型建設機械の使用の推進
公共工事による環境の向上	建設部	公園・緑地の確保、整備
	建設部	緑化の推進

II 生き物たちを育み、人々をもてなす豊かな自然を後世に引き継ぐまち

環境目的	取組部局	環境目標
自然環境の保全	市民環境部	自然環境保全地区の適正維持
	企画部 市民環境部	開発行為に対する巡視、指導の実施

Ⅲ 日々のくらしや営みを通じて、地球環境問題を積極的に考え行動するまち

環境目的	取組部局	環境目標
環境関連施策の推進	市民環境部	環境基本計画の推進
	市民環境部	温室効果ガス排出量の削減に努める。平成23年度以降の目標値の設定及びその達成
	市民環境部	「チャレンジ25キャンペーン」の新規加入者を500名以上獲得する
	市民環境部	ISO14001の運用
	市民環境部	「ECOちとせ」認定事業所を66件以上とする
公共交通機関の充実	市民環境部	循環バスの適正運行
太陽光発電利用の促進	市民環境部	個人向け住宅の太陽光発電設備等の導入促進に努める
電力使用量の削減	全部局	各庁舎、施設の電力使用量を平成21年度実績値以内とする
	総務部	東部支所の電力使用量を平成21年度比7.2%以内の増とする
	消防教育部	消防署祝梅出張所、埋蔵文化財センターの電力使用量を平成22年度実績値以内とする
	市民環境部 保健福祉部 消防	環境センター、子育て総合支援センター、消防総合庁舎、消防署西出張所の電力使用量の削減に努め、使用実績を把握する
ガソリン・軽油使用量の削減	全部局	公用車によるガソリン・軽油総使用量を平成21年度実績値以内とする
	市民環境部 教育部	市民生活課、青少年課、スポーツ課、埋蔵文化財センターの公用車によるガソリン・軽油総使用量を平成22年度実績値以内とする
	市民環境部 産業振興部	廃棄物対策課、農業振興課の公用車によるガソリン・軽油総使用量の削減に努め、使用実績を把握する
	消防	ガソリン・軽油使用量削減のため、救急・災害出動の適正化に努め、出動件数の増加を年間100件に抑制する
A重油使用量の削減	全部局	各庁舎、施設のA重油使用量を平成21年度実績値以内とする
	教育部	埋蔵文化財センターのA重油使用量を平成22年度実績値以内とする
	教育部	学校給食センターのA重油使用量の削減に努め、使用実績を把握する
灯油使用量の削減	全部局	支所、西庁舎、教育委員会庁舎の灯油使用量を平成21年度実績値以内とする
	市民環境部 教育部	環境センター車庫棟作業スペース、埋蔵文化財センターの灯油使用量を平成22年度実績値以内とする
	市民環境部	環境センターの灯油使用量の削減に努め、使用実績を把握する

平成23年度 環境目的及び目標

(3/4)

環境目的	取組部局	環境目標
都市ガス使用量の削減	総務部 保健福祉部 水道局	本庁舎、子育て総合支援センター、水道局庁舎の都市ガス使用量を平成21年度実績値以内とする
	保健福祉部	保育所の都市ガス使用量を平成22年度実績値以内とする
LPG使用量の削減	教育部	教育委員会庁舎のLPG使用量を平成21年度実績値以内とする
上水使用量の削減	全部局	各庁舎、施設の上水使用量を平成21年度実績値以内とする
	教育部	環境センターの上水使用量の削減に努め、使用実績を把握する
余剰エネルギーの有効利用	市民環境部	焼却炉運転時のボイラー蒸発量を能力比75%以上確保する(7.5t/時以上)
グリーン購入の推進	全部局	市で定める品目について、グリーン購入率を100%とする
低公害車の率先導入	総務部	車両更新時は原則低公害車を導入する
公共工事における環境負荷の低減	市民環境部 産業振興部 建設部 水道局	環境に配慮した建設資材の使用の推進
	建設部	新築・改築において、環境への負荷が少ない公共建築物の整備を進める

IV 限りある資源を循環させ・再生させ、循環型社会の形成に向け努力を続けるまち

環境目的	取組部局	環境目標
市が排出した産業廃棄物による汚染の未然防止	産業廃棄物を排出する部門	産業廃棄物を適正に管理・処理し、不適正な処理を0件とする
環境関連施策の推進	市民環境部	「千歳市エコ商店」の認証店を102件以上とする
自然環境の保全	市民環境部	不法投棄件数を1,000件以下にする
廃棄物の減量と再資源化の推進	市民環境部	不適正排出重点地区として6地区を選定し、啓発・指導を強化する
	市民環境部	容器包装リサイクル法に基づく分別基準を遵守し、ペットボトル品質ランクAを保持する
	市民環境部	広報美々ちゃんコーナーに毎月啓発記事を掲載する
	市民環境部	簡易生ごみ堆肥化器材を200個配布する
	市民環境部	マニフェストに基づき、廃棄物の内容確認及び最終処分先を直接チェックし、不適正搬入を0件とする
用紙類の使用量の削減	全部局	用紙類の使用量の削減に努める 用紙類の使用量の実績を把握する
	総務部	イントラネット利用におけるペーパーレス化について注意喚起する

平成23年度 環境目的及び目標

(4/4)

環境目的	取組部局	環境目標
市の事務事業から排出される廃棄物の減量と再資源化の推進	全部局	各庁舎、施設の廃棄物の排出量を平成21年度実績値以内とする
	教育部	埋蔵文化財センターの廃棄物の排出量を平成22年度実績以内とする
	市民環境部 保健福祉部 教育部	環境センター、真々地保育所、教育委員会庁舎の廃棄物の排出量の削減に努め、実績を把握する
	全部局	各庁舎、施設の廃棄物、不要用紙類の再資源化率について平成21年度実績を維持する
	教育部	埋蔵文化財センターの廃棄物、不要用紙類の再資源化率について平成22年度実績を維持する
	市民環境部 保健福祉部 教育部	環境センター、真々地保育所、教育委員会庁舎の再資源化率の実績を把握する
公共工事における環境負荷の低減	市民環境部 産業振興部 建設部 水道局	アスファルト・コンクリート塊等の再資源化率を100%とする

V 環境の大切さを学び、伝え、人を育てるまち

環境目的	取組部局	環境目標
環境意識の向上・啓発	市民環境部	環境月間行事の実施
	市民環境部	環境白書の発行
	市民環境部	環境情報の提供
環境配慮型イベントの推進	市民環境部 保健福祉部 産業振興部 教育部	エコイベントを実施する
環境教育・環境学習の推進	市民環境部	自然教室を年4回以上実施する
環境教育・環境学習の推進	市民環境部	環境教室を小学校等で年2回以上実施する
	市民環境部	「エコ・カレッジ」の新規登録者を30名以上獲得する
	市民環境部	こども環境白書の作成
	保健福祉部	各保育所で保育児童に対する環境教育を年2回以上実施する

共通

環境目的	取組部局	環境目標
環境関連法令の順守	全部局	環境関連法令等を順守する